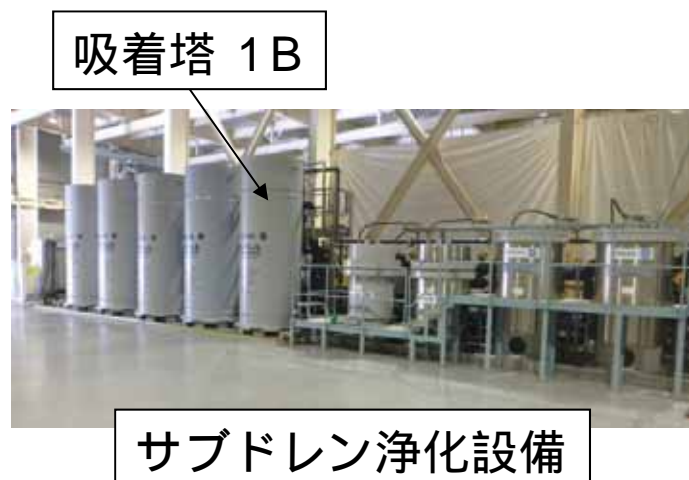


福島第一原子力発電所サブドレン他浄化設備建屋における 水溜まりの発見について

< 参 考 資 料 >
2016年11月15日
東京電力ホールディングス株式会社

- 本日（11/15）、サブドレン他浄化設備建屋の吸着塔 1 B の入口配管下部堰内に水溜まりを確認しました。（約 1 L）
- 漏えいした水は堰内にとどまっており、外部への漏えいはありません。漏えいした水は回収済です。
- 漏えいの原因は現在調査中ですが、現場を確認した結果、水溜まり上部の入口配管（フレキシブルホース）が濡れていることを確認したことから、当該箇所からの漏えいと推定しました。
- 対策として、異常が疑われるフレキシブルホースを交換し、リークチェック後に運転再開予定です。
- 今後、当該フレキシブルホースを調査予定です。



福島第一原子力発電所サブドレン他浄化設備建屋における 水溜まりの発見について

< 漏えい量 >

約 $1\text{ m} \times 1\text{ m} \times 1\text{ mm} = \text{約 } 1\text{ L}$

< 水質分析結果 >

溜まり水の線量当量率測定を行った結果、サブドレン浄化設備建屋内のバックグラウンドと同等であることを確認しました。

< 今後の対策 >

- ✓ 溜まり水の原因は、当該設備吸着塔 1 B 入口配管に接続されている金属製フレキシブルホースから水が滴下したものと推定。
- ✓ 今後、準備が整い次第当該ホースを交換し、問題なければ運転を再開する予定です。